

1	組 織 名 称 (略 称)	Wi-SUN Alliance https://www.wi-sun.org/ 日本語ページ https://www.wi-sun.org/ja/						
2	分 類	活動目的	○	仕様策定	—	実装・検証	オープン ソース	該当なし
			◎	試験・認証	○	普及・啓発		
			—	その他()				
	対 象 技 術 分 野	③通信技術(近距離無線: WBAN、WPAN、WLAN関連)		対象サービス		①サービス(スマートシティ関連)		
	技 術 M A P	活動エリア	⑤モバイル系領域を中心に活動を実施		活動領域		③NW(ネットワーク)領域の活動を主に、MDL領域の活動も実施	
3	目 的	全世界の地域市場においてIEEE802.15.4g規格ベースのインターオペラビリティを推進し、シームレスなコネクティビティを前進させる取り組みを行っています。ミッションに関する主要な側面には、下掲の項目が含まれています: ・スマートシティとスマートユーティリティの通信ネットワークにおけるインターオペラビリティを実現するためにグローバル規模で協力する場を提供する。 ・Wi-SUNエコシステムを成長させる。 ・IEEE 802.15.4gの技術仕様とプログラムにより業界の成長を主導する。 ・業界で合意された基準を支援する。 ・安定した試験と認証制度により優れた製品コネクティビティを実現する。 (https://www.wi-sun.org/ja/our-vision/)						
4	組 織 構 成	・Board of Directors: 10名 その他の委員会やWorking Group等の情報はWi-SUNページ上から削除された。						
5	参 加 資 格 費	下記4つの参加資格がある。 -Promoters: 規格の開発に貢献し、運営委員会総会に参加し、理事会の議席を獲得します。 -Contributors: 規格の開発に貢献し、運営委員会総会に参加します。 -Observers: 規格開発に参加可能ですが、投票や製品認証はできません。 -Adopters: 規格の最終版を利用し、マーケティング イベントに参加できます。 (https://www.wi-sun.org/ja/become-a-member/) (年会費) -Promoters: \$50,000 -Contributors: ・2億5千万ドル以上の売上有る会社、または上場会社の場合、\$10,000 ・1億ドル～2億5千万ドルの売上有る会社の場合、\$7,500 ・1千万ドル～1億ドルの売上有る会社の場合、\$5,000 ・1千万ドルより少ない売上の会社、 または政府、非営利かつライフラインに関わる組織の場合、\$3,500 -Observers: \$2,500 -Adopters: ・一般: FREE ・MOUを締結したコンソーシアムやフォーラム: 問い合わせ (https://www.wi-sun.org/membership-fees/)						
6	主 要 メ ン バ (2019年MM月現在) (注1)	主要メンバー: Board of Directors: Cisco Systems, Itron, Landis+Gyr, NICT, Omron, Renesas, Toshiba, Trilliant うち日本企業: NICT、オムロン、ルネサス、東芝 会員数: 193 うち日系企業数: 64						

7	他 団 体 ・ 組 織 と の 関 係	リエゾンなど Test Facilities Allion Labs, Inc., Japan Electric Meters Inspection Corporation (JEMIC)、 TELEC Corporation、TUV Rheinland Japan Ltd., TUV Rheinland North America、TUV Rheinland (India) Pvt. Ltd.		
8	T T C 活 動 と の 関 連 性 (注2)	TTCの専門委員会活動との関係(☑関係あり、□関係なし) 関係する場合の専門委員会名(右欄より選択) 理由:	⑦IoTエリアネットワー ク	
			④IoTスマートシティ	
9	活 動 状 況	(発行ドキュメント・ソフト、会合開催状況など) News: ・ Wi-SUN Launches FAN Certification Program, 1 October 2018 Events: ・ Wi-SUN Alliance's Spring Members Meeting, April 24-25, 2019 in Atlanta, GA ・ Wi-SUN Alliance Member Meeting Oct 2019, 23 October 2019 - 24 October 2019 UTC, Taipei, Taiwan		
10	設 立 時 期	2012 年 1 月		
11	本 部 所 在 地	地域別にコンタクト先あり Japan: Shibuya-Ku, Sakuragaoka-Cho 29-24-302,Tokyo 150-0031 Telephone: +81-3-3464-8005		
12	関 連 標 準 化 技 術	Wi-SUN Profileを規定。Wi-SUN CERTIFIEDプログラムの検査に合格した製造者 にWi-SUNロゴ、承認シールを授与。		
13	権 利 関 係 (I P R P o l i c y , B y l a w s など)	Wi-SUN Alliance Governing Documents and Policies Membership Agreements、Corporate Documents (Bylaws、IPR Policy、他) https://www.wi-sun.org/index.php/resources/governing-documents IPR Policy https://www.wi-sun.org/assets/docs/wisun_exhibit2_ipr_20140812.pdf Bylaws https://www.wi-sun.org/assets/docs/Wi-SUN-Alliance-Inc- Corporate Bylaws V2.pdf		
14	備 考 (普 及 状 況 な ど)	IEEE802.15.4gとIPv6/6lowpanを使用。 Certified Products: 171件の製品が掲載されている。 https://www.wi-sun.org/product-category/certified-products/		
15	更 新 履 歴	2013年	調査開始	
		2019年9月6日	更新	担当: 平岡(三菱電機)

(注1)日系企業とは親会社が日本企業かどうかで判断する。

(注2)「TTC活動との関連性」とはTTCの専門委員会の活動と関連しているかを示す記載とし、理由には具体的な専門委員会名と関連している部分等を記載する。